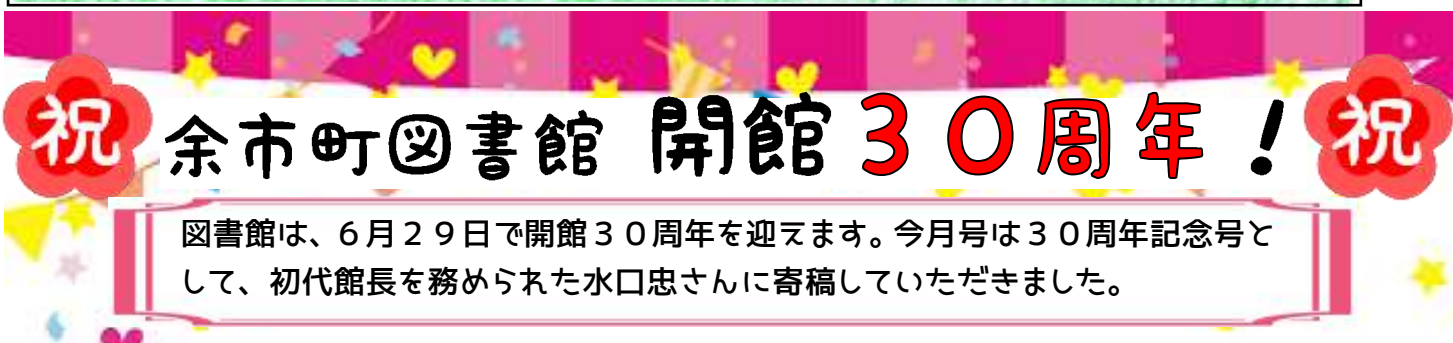




余市町図書館開館30周年を祝って

水 口 忠

今年は開館30年になるので「図書館だより」に寄稿依頼がありました。以前にも書いた記憶がありますが、今回は開館の裏話めいたことでお許しください。

昭和30年ころ、北海道教育委員会では市町村の社会体育の振興のために教員の中から指導者を選び市町村に派遣する制度をつくり、成果を上げていました。

そのころ全国的に中小図書館運動が盛んであり、道内でも道東方面で次つぎと新図書館が出来ました。しかし、後志管内では小樽に市立図書館があるだけで、町村には皆無でいわば図書館後進地域でした。図書館開館は建築費だけでなく、職員の配置、毎年の図書購入など、予算上大きな負担が生じてきます。余市では前記の「道教委」派遣の指導主事に、特命事項として「図書館構想実現のため」任期3年、さらに整備を完全にするため1年延長されました。この制度で高校から町に派遣されたのは高木僚一先生でした。その後高校の校長となり退職後は仁木町の教育委員をなさった。今も隣の余市町図書館に注目しておられることでしょう。先生こそ余市町図書館設立の大功労者です。

館長に内定するとき第一に「町民に愛される図書館」を挙げたが、それには中核となる司書採用が必要であると力説し、経験者である司書を選んでいただきました。それ以来後継者となる人たちが育っていると聞き、全道的に「町村立」の先頭をゆく図書館として成長してきたのは嬉しく思います。

また当時の阿部町長をはじめ笹山教育長など全職員の皆様には全面的な協力をいただいたことも忘れられません。例えば、図書館のシステムの採用について、業者から多くの申し入れがありましたが、使うのは館の職員だから現場の納得のいく機種を選びなさいと助言された事が印象に残っています。また開館後も巡回文庫でお世話になり、古書店から郷土資料購入などの協力もありました。

今後50年、更に100年と「町民に愛される図書館」として発展することを期待しています。重ねて30周年おめでとうございます。

(小樽市在住)

祝

南館30周年記念!

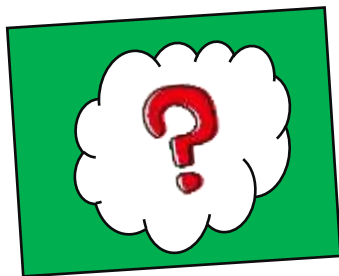
皆様への
感謝をこめて♡

★プレゼント!★

読書ノートプレゼント!

1

6月29日(火) ご来館の方に先着30名様限定で手作り読書ノートをプレゼントいたします。読んだ本を記録したり、これから読みたい本をメモしたり…大人用、子ども用どちらも用意していますので、ぜひご家族でご来館ください!



表紙や中身は見てから
のお楽しみ! 皆さんが
使いやすいノートになるよう
に頑張ってます!



2

30周年記念展示

6月1日から7月末まで、展示ケースで30周年記念展示を行います! 今回の展示では、町内の学校や団体、町内会の記念誌や文集などを集めてみました。中には貴重なものも含まれておりますので、ぜひこの機会に図書館でご覧ください。

こどもの読書週間イベント どさんこ絵本作家♡人気投票

結果発表

4月10日から5月9日まで、「どさんこ絵本作家♡人気投票」を行いました。こどもの読書週間イベントとして開催したもので、北海道在住の作家さん13名の作品を展示し、来館の皆さんにお気に入りの作家さんへ投票してもらいました! 投票の結果は図書館にも掲示しておりますので、ぜひご来館ください!



あべ弘士

●応援コメント●

- ・北海道といえばやっぱりあべ弘士さんを思い浮かべますね~!
- ・職場の子どもたちに読み聞かせて喜ばれていました!



たかどのほうこ

●応援コメント●

- ・つんつく先生大好きです!
- ・子どもが幼稚園のときにつんつく先生を読んでいました! 懐かしくて大好きです。



すずきもも・なかいれい

●応援コメント●

- ・すずきももさんのあたたかな絵は心がほっこりして大好きです
- ・おばけのマール、大好きです! 新刊楽しみにしています!



- | | | | |
|----|-------|-----|--------|
| 5位 | 小寺卓也 | 10位 | 手島圭三郎 |
| 6位 | 長谷川知子 | 10位 | ひだのかな代 |
| 7位 | 堀川真 | 12位 | 小泉るみ子 |
| 7位 | きくちちき | 13位 | かさいまり |
| 7位 | 加藤休三 | | |

たくさんのご投票
ありがとうございました!

📖📖📖📖 新しくはいった本 📖📖📖📖

小説・エッセイ

- 焦茶色のナイトガウン (赤川次郎)
- 砂の女 (安部公房)
- ミュゲ書房 (伊藤調)
- 初詣で (佐伯泰英)
- あと十五秒で死ぬ (榊林銘)
- 蒼天の王土 (篠原悠希)
- 半逆光 (谷村志穂)
- 出女の影 (千野隆司)
- 二十面相暁に死す (辻真先)
- つまらない住宅地のすべての家 (津村記久子)
- 激震 (西村健)
- いわいごと (畠中恵)
- 白鳥とコウモリ (東野圭吾)
- オムニバス (菅田哲也)
- 泡 (松家仁之)
- ドキュメント (湊かなえ)
- 魂手形 (宮部みゆき)
- アンブレイカブル (柳広司)
- 血も涙もある (山田詠美)
- みっちんの声 (石牟礼道子/池澤夏樹)
- 死ぬまでに行きたい海 (岸本佐知子)
- 歴史探偵忘れ残りの記 (半藤一利)
- うそかまことか (平岩弓枝)
- 物語のものがたり (梨木香歩)
- クララとお日さま (カズオ・イシグロ)
- 少年は世界をのみこむ (トレント・ダルトン)
- 紙の動物園 (ケ・リウ)



その他

- 真・怪奇超現象 FILE (並木伸一郎)
- 暗黒大陸 中国の真実 (ウルフ・ヴァゼント)
- これでいいのか日本戦後 60 年の失敗 (上坂冬子)
- 現代刑務所の作法
- 御社にそのシステムは不要です。(四宮靖隆)
- 勘定科目と仕訳がこれ 1 冊でしっかりわかる本 (樋渡順)
- うめしゅんの世界花探訪 (梅沢俊)
- そもそも血糖値ってなんですか? (福田千晶)
- カイチュ博士と発酵仮面の「腸」健康法 (藤田紘一郎)
- 被爆インフォデミック (西尾正道)
- ゆる薬膳。365日 (池田陽子)
- 不老長寿メソッド (鈴木祐)
- たちどまって考える (ヤマザキマリ)
- ホリ袋で簡単、おいしいはじめてのみそ作り (真藤舞衣子)
- 梅干しを漬けてわかること (有元葉子)
- 接待の手土産 2020-2021
- 環境・資源・健康を考えた土と施肥の新知識 (後藤逸男)
- 自然菜園で育てる健康野菜 (新田穂高)
- なぜここだけが世界リポートになったのか (高橋克英)
- はじめての「きくち体操」 (菊池和子)

余市文芸の最新号がはいりました！



『余市文芸』

余市文芸編集委員会/編
余市文芸第46号をご寄贈いただきました。創刊号から最新号まで全て貸出できますので、ぜひご利用ください。

***他にもいろいろ入っています！新刊コーナーをご覧ください！**

📖 新刊ピックアップ！ 📖 外国文学編



『クララとお日さま』

カズオ・イシグロ/著

人工知能を搭載したロボットのクララは、病弱の少女ジョジーと出会い、やがて 2 人は友情を育んでいく。愛とは？ 知性とは？ 家族とは？ 生きることの意味を問う感動作。



『少年は世界をのみこむ』

トレント・ダルトン/著

壊れた家族。ろくでもない毎日。それでも少年イーライは濁った日常のなかに色彩を探す。彼の夢は新聞記者になり、この世界を変えること。危うさと眩しさが織りまざる少年期を描いた、オーストラリアのベストセラー小説。

ご理解とご協力をお願いします。

5月16日(日)から、北海道の緊急事態宣言を受け、新型コロナウイルス感染対策のため臨時休館をしております。ご利用の皆様にはご不便をおかけしております。開館予定日は6月22日(火)となっております。(5月31日現在)
今後ともマスクの着用、手指の消毒などのご協力をお願いいたします。

パパ・ママとえほんであそぼう！

日時★6月27日(日) 午前11時～ 場所★余市町図書館2階視聴覚室

対象★0～4歳までのお子さんと保護者の方

定員★10組(25日(金)までにカウンターかお電話でお申込みください！)



絵本にでてくる動物をまねっこしたり、ふれあい遊びをしたり、絵本をつかって一緒に遊んでみませんか？おうちでできるたのしい遊びやかんたんなおもちゃのつくり方も紹介します。

※新型コロナウイルスの影響で延期になる可能性もございます。ご理解のほどよろしくお願い致します。

おはなし会

新型コロナウイルス感染対策をしておはなし会を行っています。フェイスシールドをつけて絵本を1冊読んでから、テーマごとに楽しい絵本や紙芝居を紹介して借りてもらう新しい形です。自由参加です。

○今月のテーマ○

6月26日(土)

「雨も、たのしい！！」

①午前11時～ ②午後2時～

1階おはなしコーナー

6月



日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

7月



日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

■ アミかけの日が休館日です。 ※新型コロナウイルスの影響で開館日が変更になる場合がございます。ご了承ください。

利用案内



*本は1人5冊、カセットテープは1人2巻まで2週間借りられます。

*開館時間 午前10:00～午後6:30

*休館日 毎週月曜日、図書整理日、年末年始

余市町図書館 余市町入舟町413番地

電話:(0135)22-6141 FAX (0135)23-7660

<https://www.yoichi-lib-unet.ocn.ne.jp/>